

本年もご愛読ありがとうございました。
皆様よいお年をお迎えください。 いわき労基署

検索 **いわき労働基準協会** 印刷・配布・転載は自由です
リンクはPCから開けます(スマホやタブレットでは開けない場合があります)

福島県最低賃金改定 時間額858円➡**900円 (+42円)**
最低賃金額未滿の賃金は違法です！助成金を活用！ 効力発生日 令和5年10月1日

年末年始無災害運動期間 (2023.12.1~2024.1.15)
労働災害のない年末年始を迎えるために、あわただしい時期にこそ、危険予知活動や安全点検など**日々の活動の確実な実施、安全な作業方法の確認**などを着実に実施しましょう(中央労働災害防止協会ホームページ参照)。

ころばないでね！
「**福島冬季転倒災害防止運動**」を実施
福島労働局では、転倒災害が多発する冬季に『**福島冬季転倒災害防止運動(転ばないでね！)**』を展開し、12月15日から翌年2月28日までの期間、気象情報の活用によるリスク低減の実施、通路、作業場所の凍結等による危険防止の徹底等、冬季における転倒災害の一層の減少を図ることを目的とした対策を講じます。
詳細は**福島労働局ホームページ**または添付資料を参照してください。



令和5年の労働災害発生状況 (11月末現在速報値)

※詳細は別掲資料参照。コロナ感染による災害件数を除きます

死亡災害4件 (前年比▲1) **死傷災害332件 (同▲29件8.0%)**

ひとこと(ここがポイント！)

- いわき署管内の死亡災害4件のうち、交通事故によるものが3件であり、福島労働局管内全体でも、死亡災害20件のうち、交通事故によるものが9件と、本年は死亡災害全体に占める交通事故の割合が高い(福島局令和4年は20件のうち4件)
- 転倒災害は、昨年同時期より28.3%減少(113件→81件)しているが、労働災害全体の1/4を占めており、事故の型別で最も多い

建設現場パトロールを実施

いわき労働基準監督署では、年末の災害多発期における建設業の労働災害防止を目的として、12月7日、いわき地区建設業安全衛生連絡協議会と合同で安全パトロールを実施しました。

いわき市内の土木工事や港湾工事の現場を視察し、安全設備や安全活動の状況等について点検しました。



安全活動状況を点検する安全衛生課長

交通事故防止研修を実施 年末年始・冬季の交通事故防止を

いわき労働基準監督署では、全職員を対象として、交通事故防止のための研修を開催しました。研修では、いわき中央署の担当官を講師にお迎えし、シミュレーターや動画等を活用して安全運転に関する知識と意識について再確認しました。

